

議事録

1. 件名：「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る共同研究」に係る第1回専門家会合
2. 日時： 令和3年1月29日(金) 10:00～12:00
3. 場所： 原子力規制庁 会議室(web会議)
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
大橋首席技術研究調査官、日比野統括技術研究調査官、高松技術計画専門職
石田技術計画専門職、田岡主任技術研究調査官、東技術研究調査官
藤原技術研究調査官

東京電機大学
工学部 教授、理工学部 教授

防災科学研究所
地震震災実験研究部門 主任研究員

株式会社 IHI
原子力 SBU 配管設計部 主幹

日立 GE ニュークリアエナジー株式会社
原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャー
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ リードエンジニア
主任技師、技師

5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究」を実施している。本共同研究では、過去に大きな地震を経験したプラント設備を対象に、設計を超える地震に対する耐震性を把握するための研究(以下、「耐震研究」という。)及び衝撃力に対する設備の耐衝撃性を把握するための研究(以下、「耐衝撃研究」という。)を計画しており、耐震研究の一部を株式会社 IHI、耐衝撃研究の一部を日立 GE ニュークリアエ

ナジー株式会社が請負事業として実施している。今回、本共同研究の研究計画を討議するため、外部有識者を招聘し、第1回専門家会合を実施した。

専門家会合では、共同研究の概要、耐震研究の計画及び耐衝撃研究の計画を原子力規制庁から説明し、試験の対象及び試験方法について討議した。また、原子力規制庁及び東京電機大学から本共同研究の実施に当たって導入する振動台の導入状況を説明し、出席者に共有した。続いて、耐震研究に関して、株式会社IHI及び東京電機大学より、事業の実施状況の説明を受け、材料試験の条件等について討議した。

6. その他

特になし